

発行

京都教育大学同窓会

発行責任者

会長 牧野 修

京都教育大学 同窓会だより

事務局

〒612-8522

京都市伏見区深草藤森町1

京都教育大学内

TEL 075-644-8353

FAX

メールアドレス

dosokai@kyokyo-u.ac.jp



ミッションが込められた 大学の対面授業を応援



同窓会会長 牧野 修

新型コロナウイルスによる感染が蔓延し、終息の見えない厳しい状況にありますが、会員の皆様にはご健勝のことと存じます。

平素は、京都教育大学同窓会にご理解とご支援を賜り、心より感謝いたします。

昨春はコロナ感染が急拡大していく最中にあり、不安感と若干の恐怖心が私たちを覆いました。そのような折の、新学期始まってまもなく、「京都新聞」の記事で、母校・京都教育大学がどこよりも先んじて対面授業を実施しておられることを知り、拍手喝采しました。あわせて、「教員養成大学だから対面授業を重要視し、確かな技能を養成します」との副学長コメントに大学のミッションを強く感じました。

いろいろな「声」のある中で、学が側に立って、感染防止策に万全を期して、対面授業を実施する京都教育大学の勇気ある英断に敬意を表し、その実践を応援します。必ずや、学生の皆さんは、この大学の熱い思いを真摯に受けとめ、母校に誇りを持ち、更に成長されることでしょう。なお、対面授業は、コロナ感染下でしたが、ほぼ1年続きました。本会も、少ない機会です

が、私たちの経験知を伝える場をつくり（あったかトークショップ）、学生の皆さんの成長に役立つよう努めています。

ところで、令和二年度の同窓会活動は、ほとんどの事業を自粛せざるを得ない一年となりました。安全重視の観点から、会議開催等が制限され、事業の休止や中止のやむなきに至りましたことは残念であり、申し訳なく思っています。今後とも、大学と連携しながら、お互いの縁を結び合わせることを大切にして、本会を運営してまいりますので、今後とも、一層のご理解、ご支援をよろしくお願い致します。

今号の内容

- ① 会長挨拶
- ② 学長挨拶
- ③ 本部のページ
- ④ 支部だより
- ⑤ 教育大の地元を歩く
- ⑥ 学び舎
- ⑦ 創る
- ⑧ アートフォーラム展について
- ⑨ 頑張ってます
- ⑩ ミニ写真展
- ⑪ キャンパスライフ
- ⑫ 紫郊体育会の活動
- ⑬ 特別寄稿
- ⑭ 随想
- ⑮ 同窓会行事・編集後記

学長挨拶

京都教育大学
学長 太田 耕人



平素より本学のためにご協力賜り、^{まこと}洵にありがとうございます。昨年四月より学長を務めております太田耕人です。

昨春以来、本学でもコロナ禍によって、授業、課外活動、学生生活などに、さまざまな影響が出ています。とくに、保護者の減収やアルバイトの減少によって、経済的に逼迫している学生が相当数に上ることは大きな問題です。

国の支援がすべての学生に及ぶわけではありません。本学も手待ちの京都教育大学教育研究基金を取り崩し、独自の奨学金を設けるなど、苦慮しています。そうしたなか、同窓会が従来か

らの奨学金に加え、困窮する学生のために、支援を急遽申し出てくださいました。いただいた資金は、日本学生支援機構からの援助と合算し、三十余名に各五万円を支給することができました。

学生には先輩からの有り難い救いの手となり、日々奮闘している教職員には何よりの励ましとなりました。心よりお礼申し上げます。

さて、令和四年度開設の新教職大学院の骨格が固まりました。新大学院には二つの系を置きます。従来の教職大学院の成果を引き継ぐ「学校臨床力高度化系」、そして教育学、幼児教育、教科教育などを学ぶ「教科研究開発高度化系」です。

定員百名近くの大規模な大学院に多様な内容が並び、清新なカリキュラムで学校教員のニーズに応えます。「学び続ける教員」として自らをブラッシュアップする契機に、ぜひ母校の新しい大学院もご検討ください。



令和2年度 京都教育大学同窓会 本部組織

理事	役員	会長 副会長 〃 運営委員長	牧野 修 穂積 豊 高向 健次 増山 亨	5委員会(会員活動委員会) 大学連携委員会 組織委員会 組織委員会	顧問	林 伊織 林 弘子 高西 喜久子 辻 迪夫 杉本 弘子	橋本 康二 宗村 隆生 廣瀬 賢二 瀧口 宣男
		組織	長副 大越 房 浅野 伴子 三宅 康夫 安居 昌行 蛭子 正幸 沖田 悟 門田 真澄	会 員 動 員 長副 齋藤 敦彦 川端 智江 田中 千草 中東 朋子 阪田 忠司		特別顧問	太田 耕人 学長 浅井 和行 副学長 中 比呂志 副学長 江崎 俊光 事務局長
	委員会	新 財務	長 長者 善高 増山 忠雄	大連学携 長副 青木 義照 村上 忠幸 多田 彦士 市川 雅也 桂 裕之 海老瀬 隆博 山本 剛也 市田 克利 相山 直美 福間 拓 村田 利裕	会計監査	吉見 博史 中森 美幸	
	広報	長副 走井 徳彦 山本 早苗 飯田 一輝 深尾 清美 上野 正智 谷 早苗	新新 協力者		林 修 植松 迪夫 上原 文子	事務局	局長：増山 忠雄 次長：谷口 博志

令和2年度 京都教育大学同窓会 本部組織（訂正版）

理事	役員	会長	牧野 修	5委員会(会員活動委員会)			
		副会長	穂積 豊	大学連携委員会			
		副会長	高向 健次	組織委員会			
		運営委員長	増山 亨	組織委員会			
	委員会	組織委員会	長	大越 房数	会員活動委員会	長	齊藤 敦彦
			副	浅野 伴子		副	川端 智江
				三宅 康夫			田中 千草
				安居 昌行			中東 朋子
				蛭子 正幸			阪田 忠司
				沖田 悟傳			青木 義照
			新 門田 真澄		副 村上 忠幸		
		財務委員会	長	長者 善高	大学連携委員会	副	多田 彦士
				増山 忠雄			市川 雅也
		広報委員会	長	走井 徳彦			桂 裕之
			副	山本 早苗			林 明宏
				飯田 一輝			海老瀬 隆博
	深尾 清美			山本 剛也			
新	上野 正智		新	市田 克利			
新	谷 早苗		新	相山 直美			
		新	福間 拓				
		特別参与	村田 利裕				

顧問	林 伊織 橋本 康二
	林 弘子 宗村 隆生
	高西 喜久子 廣瀬 賢二
	辻 迪夫 瀧口 宣男
	杉本 弘子

特別顧問	太田 耕人 学長
	浅井 和行 副学長
	中 比呂志 副学長
	江崎 俊光 事務局長

会計監査	吉見 博史 中森 美幸
------	-------------

協力者	林 修 北村 榮朗 植松 迪夫 藤田 加代 上原 文子
-----	--------------------------------

事務局	局長：増山 忠雄 次長：谷口 博志
-----	-------------------